

婦人少年

協助力員

働く婦人の家や働く青少年の保護福祉、あるいは一般婦人の地位向上、労働者家族、家族従事者の福祉を図ることなどの仕事をする「婦人少年室協助力員」に、篠原花子さん（稲荷町二丁目）が選ばれ、このほど労働大臣から委嘱され活躍しています。

協助力員は、その地域の婦人や勤労青少年のよい相談相手となることはもちろんのこと、婦人・青少年労働者について、あるいは労働者家族や婦人の地位についての現状はどうか、どんなことが問題になっているか、また、どのようなことが求められているかなどの実態は握るなど重要な任務をもっています。

家庭教育

研究集会

第二回日光市家庭教育研究集会が、去る四月二十四日日光小学校において開催されました。

今日社会的に優慮されている青少年問題について、家庭、学校、地域社会の相互関係を考慮し、これらを家庭教育の観点から研究、協議し合つて、健全育成につとめようというもので、会場には各地

区から二〇〇名を超える学級生（父兄）が参加しました。

清滝地区の学級生埴田照子さん（清滝二丁目）から、最近の家庭生活についての体験発表が行われたあと、東北大学教授、塚本哲人先生の「青少年の問題行動と家庭教育」と題する講演に関係者は熱心に聞き入っていました。

知事表彰

昭和五十七年度児童福祉関係者の知事表彰が、五月一日県庁で行われ、日光市で和氣守夫君（日光中学校三年）ら二人と二団体が表彰を受けました。

この表彰は、模範児童、優良子ども会、模範青少年育成会、児童福祉功労者など児童福祉功労に功績のあつた方を県が毎年表彰しているものです。

- 今年、日光市からは次の方々
- 表彰を受けました。（敬称略）
- ◎和氣守夫（模範児童）
- ◎野口子ども会（優良子ども会）
- ◎御幸町児童育成会（模範青少年育成会）
- ◎布施勇（児童福祉功労者）

人事

（一）内は前任者名（敬称略）

- 自治会長
- 清滝安良沢町 大塚寛一（古川

勝）

- 都市計画審議会
- ▽専門委員 佐鹿康夫（清水源六）
- ▽同 菊地豊朔（内田義一）
- 社会教育委員会
- ▽委員 中塩好昭（増山陽章）
- ▽同 関口善勝（速水敬四郎）
- ▽同 野中徳十（近沢充）
- 青少年問題協議会
- ▽委員 荒井一郎（山縣敏男）
- ▽同 野尻惣一郎（金谷太郎）
- ▽同 星野聰郎（弓手弘二）
- ▽同 関口善勝（速水敬四郎）
- ▽同 中塩好昭（増山陽章）
- 図書館協議会
- ▽委員 阿久津久太（三木春男）
- ▽同 金井久（千田孝信）
- 保健委員会
- ▽清滝丹勢町 木島三樹男（竹田守）
- ▽清滝和の代町 星野貞夫（関信吾）
- ▽山久保 柴田光良（松本扶基）
- ▽清滝安良沢裏見台 稲川甲子（細貝勲）
- 国民年金委員
- ▽稲荷町一丁目 若林キヨ子（吉沢辰雄）
- ▽松原町 漆原芳子（吉原みつえ）
- ▽小林チヨ（望月フミ）
- ▽吉新政（山本ミツイ）
- ▽東和町 鈴木美久子（井上初枝）
- ▽宝殿長節子（加藤幸治）
- ▽本町 鈴木武雄（鈴木ヒロ子）
- ▽所野 谷田貝久子（竹田春枝）
- ▽野口 松井なか（尾田トク）
- ▽和泉 斎藤ミツイ（福田イト）
- ▽御幸町 赤池キミ子（小島タメ）

他人の子を叱った

作文から④

買った物をしての帰り道、下校途中の三年生くらいの女の子五、六人がけんかをして、その中の一人が泣いているのに出会いました。

わたしが、それをみて子供達を叱ると、「いじわるするから」「きかないから」といいました。

そこで、どんないじわるをしたのか泣いている子に聞きますと、みんなが遊んでくれないので髪の毛を引っばったということでした。

わたしは、他の子供達に、

「みんな仲間に入れてやってよ。みんなが仲間に入れてやったらこの子だってきつといじわるをしな」と思うよ。もしみんなが、この人のように遊んでもらえなかつたらどうだろう。きつとみんなも同じようにしたかもしれないでしょう。だれだって仲間はずれになるのは悲しいものね。」

と話して聞かせました。話

他人の子を叱ったわたし

安良沢小PTA 八木沢芳子

しながらも、もしいじめていた子やいじめられていた子が自分の子だつたらと一瞬思いました。

わたしも時どき自分の都合で「だれちゃん遊びなさい」とか「あの子とは遊ばない方がいい」などと子供に言ったことがあるのです。

あのことがあつてから、子供の友達をきめてつけてはいけなさと反省し、ある歌手が歌つていた「友達の子は友達だ」という歌のよりにだれとでも仲よく遊び話せるように教えています。そして多くの友を得、知識を広め豊かな人間になつてほしいと願っています。

最近、子供達の間で自閉症や自殺、そして校内暴力や非行などが多くなつてきているということをよく耳にします。が胸が痛みます。

わたしたちは、子供達がすこやかに育つために他人の子供でも自分の子供と同じような気持ちで接し、子供達がいけないことをしているときには一言声をかけるやさしさと勇気を持つことが大切だと思つています。

みんなのひろば